

総合高齢者福祉施設

近江ふるさと園 近江第二ふるさと園

身体障害者療護施設「ふるさと」

近江ふるさと会高齢者問題研究所



社会福祉法人
近江ふるさと会

E-mail : furusato@beach.biwako.ne.jp

ホームページ : <http://www.omi-furusato.jp>

【設立の趣旨】

急速な高齢社会の到来に備える彦根市・愛知郡・犬上郡の広域福祉圏の要望に応じて、天理教彦根分教会（彦根市錦町10-40）が設置母体となって「社会福祉法人近江ふるさと会」を創設し、昭和59年には彦根市石寺町に、1市7町の広域福祉圏で初めての特別養護老人ホーム「近江ふるさと園」を開設しました。特にデイサービスは県下で最初の事業でした。「近江ふるさと園」では認知症専用棟を、また平成8年に開設した「近江第二ふるさと園」では視覚障害者のための専用棟を設け、それぞれに先駆的な高齢者福祉に取り組んできています。

「近江ふるさと会」の会旗には、人間が生かされている月・日の大きなご守護が象徴されています。こうした人間の根源に目を向けた信仰心豊かな職員が、高齢者お一人お一人の人生経験を大切にしながら、暮らし・心情・健康を重視した専門性の高い介護を目指しています。施設における介護者の資質向上には特に力をいれ、平成13年には法人立の高齢者問題研究所が発足しました。そして平成16年4月には地域社会の強い要望により身体障害者療護施設「ふるさと」を第二ふるさと園内に併設し、平成22年には新型特養40床を増床しました。現在両園の利用者は、各部署を含めると500名にも及んでいます。

また利用者のための「逆デイサービス事業」を市内2カ所で展開し、更に韓国・中国・タイの大学と交流協定を結び、奉仕学生の受入れと職員の海外派遣を実施しています。

【施設運営の理念】

「生きていて本当に良かった。毎日がとても楽しい。楽しい人生だ。又この世に生まれ替ってきたい！」

というお気持ちで、利用者が毎日を過ごして頂くのが我々の願いであります。

【沿革】

昭和58年10月5日	社会福祉法人ふるさと会設立認可
昭和59年4月12日	特別養護老人ホーム近江ふるさと園開設
昭和59年8月1日	近江ふるさと園デイサービス事業開始
昭和60年2月8日	近江ふるさと園内に職員宿舎設置
昭和62年4月1日	近江ふるさと園認知症高齢者専用棟増設
平成4年4月1日	近江ふるさと園訪問事業開始
平成8年3月1日	総合高齢者福祉施設近江第二ふるさと園開設、彦根市在宅介護支援センター併設、職員宿舎「むつみ寮」を園内に設置
平成12年4月1日	措置制度から介護保険制度に移行
平成13年4月1日	社会福祉法人近江ふるさと会評議員会発足
平成13年4月7日	社会福祉法人近江ふるさと会立高齢者問題研究所開設
平成13年4月7日	近江ふるさと園C棟50床を増築
平成14年12月24日	全国優良民間施設として、ふるさと園に天皇陛下よりご下賜金を下賜される
平成16年4月17日	近江第二ふるさと園内に、身体障害者療護施設「ふるさと」を併設
平成16年9月24日	紀宮清子内親王殿下が第二ふるさと園にお成り
平成17年4月1日	両園に「利用者家族の会」発足
平成18年4月1日	法人「介護指導室」を新設
平成19年5月1日	逆デイサービス事業（田附町と栄町）を開始
平成20年3月6日	湖南師範大学とインターン・シップ制度による学生受入れ協定締結
平成20年4月1日	施設内保育所「むつみ」が第二ふるさと園内に開設
平成21年7月	近江ふるさと園職員宿舎を改築
平成22年4月	全施設現場を指揮する総括園長職を新設
平成22年5月	近江ふるさと園に新型特養（ユニット方式）を併設



紀宮さま「近江第二ふるさと園」ご視察

【法人役員会】

- 理事長 大久保昭教（元天理大学長・滋賀県教育委員長・滋賀県青少年育成県民会議会長）
■理事 12名、 ■評議員 25名、 ■監事 2名、 ■参与 1名
■総括園長（理事） 飯田 雅子

社会福祉法人近江ふるさと会 事務局（職員 12名）

彦根市開出今町1343-3 近江第二ふるさと園内

TEL: 0749-21-3200 FAX: 0749-21-3227



特別養護老人ホーム（滋賀県指定介護老人福祉施設 2570200119号）

近江ふるさと園

荒神山とその裾野にひろがる田園地帯を背に、美わしの湖を前面にした琵琶湖国定公園内にある近江ふるさと園は、認知症専用棟や新型特養を設備した老後の暮らしには最適の環境です。

〒521-1101 滋賀県彦根市石寺町713番地
TEL 0749-43-5800 FAX 0749-43-6211
E-mail: ishidera@beach.biwako.ne.jp

施設 長／川村まち子
敷地面積／19,980.25㎡
建物の構造／鉄筋コンクリート造二階建
（琵琶湖国定公園内）
延床面積／7,888.95㎡
入所定員／182名
（内 認知症専用棟50、新型特養40）

ショートステイ事業／定員 15名

デイサービス事業／定員 25名

職員数／約120名（平成22年4月現在）

職員宿舎／石寺寮 個室10、2階建（301.28㎡）



琵琶湖を前面にした田園のふるさと園

交通案内

○JR彦根駅より近江バス（三津屋行）……………約20分

○JR稲枝・河瀬駅よりタクシー……………約10分



特別養護老人ホーム (滋賀県指定介護老人福祉施設 2570200036号)

近江第二ふるさと園

市中心部の彦根市総合福祉ゾーン内に開設された近江第二ふるさと園は、視力障害高齢者専用棟を内包した近代的な総合高齢者施設であります。

〒522-0056 滋賀県彦根市開出今町1343番地3
TEL 0749-22-4321 FAX 0749-22-4343
E-mail: daini@kind.ocn.ne.jp

施設 長／林 公信
敷地面積／12,500.1㎡
建物の構造／鉄筋コンクリート造三階建
延床面積／6,295.67㎡
入所定員／100名 (内 視覚障害者棟50)
ショートステイ事業／定員 38名
デイサービス事業／定員 20名 (一般型)
在宅介護支援センター、居宅介護支援事務所
職員数／約90名 (平成22年4月現在)
職員宿舎／むつみ寮 個室24 4階建 (741.15㎡)
施設内保育所／むつみ (150.71㎡)



彦根城が眺められる第二ふるさと園

交通案内

○JR琵琶湖線彦根駅および南彦根駅より近江バス
(大藪線・県立大学線)庄堺公園口下車徒歩2分

近江第二ふるさと園併設

身体障害者療護施設「ふるさと」



中央ホール



中庭

〒522-0056 滋賀県彦根市開出今町1343番地3 近江第二ふるさと園内
TEL 0749-21-2660 FAX 0749-22-4343

事業所長／大久保 貴

敷地面積／2,242㎡

建物の構造／鉄筋コンクリート造 一階建

延床面積／1,259.9㎡

入所定員／15名

ショートステイ事業／定員 2名

デイサービス事業／定員 10名

職員数／約20名（平成22年4月現在）

逆デイサービス事業



栄町



田附町

彦根市在宅介護支援センターふるさと
近江ふるさと会居宅介護支援事業所

直通電話：0749-22-1121 FAX：0749-22-1183

職員専用保育所「むつみ」 近江第二ふるさと園内に常設。定員20名。



社会福祉法人 近江ふるさと会 高齢者問題研究所

施設現場の介護職員を中心として、所長を囲んで隔週にカンファレンスを催し日々の業務内容を掘り下げ、問題解決を目指しています。とくに医療・福祉・制度・財政面からの問題を国際的視野から検討し、顧問からも定期的に提言を頂いています。将来には客員研究員とともに、国際的貢献のできる研究成果を挙げるべく努力しています。



所長 医学博士 今中 孝信

客員研究員 (中国1、韓国1、日本2) 4名

研究員 30名

顧問 河野 稠果 (元厚生省人口問題研究所長・社会学博士)
飯田 雅子 (総括園長)

参与 川村まち子 (近江ふるさと園長)
林 公信 (近江第二ふるさと園長)

事務局 近江ふるさと会 介護指導室 (TEL 0749-21-3200)

国際交流正式提携大学

2006年 5月15日 中国・湖南省・中国湖南師範大学
2006年 5月29日 韓国・江原道・国立江原大学校
2008年 8月 8日 中国・湖南省・湖南工業大学
2008年 10月20日 タイ国・国立 Chiang Mai Rajabhat 大学

(奉仕学生は夏期1ヵ月間、インターンシップは1ヵ年間実施)

【施設案内図】

